

ロート子どもの夢基金 助成応募に関するよくあるご質問（FAQ）

分類	No.	ご質問	回答
応募資格	1	助成事業で対象になるのはどの年代までですか？	対象になるのは「高校生の年代まで」です。例えば、学校に通っていないでも18歳以下の方であれば、対象になります。また、何らかの事情で、年齢が18歳以上で高校に通っている場合も対象になります。
応募資格	2	事業の対象者に、「高校生の年代」以上の人が含まれる場合、応募できますか？	応募いただくことは可能です。ただし、応募事業の対象に「高校生の年代まで」以外の方が含まれる場合、応募時の助成対象額は「高校生の年代までの方への活動に使用する金額」で計上し、ご応募ください。
応募資格	3	日本と海外の両方で事業を行っている場合、応募できますか？	日本に拠点を置き、日本で行われる事業であれば海外に関わる要素があっても応募可能です。
応募資格	4	任意団体でも応募可能でしょうか？	「非営利の団体」で、その他の条件を満たしていれば、任意団体でも応募は可能です。
応募資格	5	海外での活動や営利企業としての活動が前身で、その活動を含めると3年以上の活動期間となる場合、応募できますか？	現在は「非営利の団体」であり、前身の団体としての活動との連続性や一体性が確認できれば、応募いただくことに問題ありません。例えば、前身の団体での活動が海外での活動というケースや、営利企業としての活動が前身である場合も応募可能です。活動の連続性や一体性を確認できる資料をご提出ください。
応募資格	6	応募資格にある「3年以上の活動実績」に少し足りません。活動期間が3年に満たない場合、応募できますか？	「原則、3年」としており、少々足りなくても認められる可能性はあります。ただし、審査段階で不利になる可能性があります。

分類	No.	ご質問	回答
応募資格	7	団体の活動予算が100万円に満たない場合、応募できますか？	「応募団体の前年度の予算規模を上回る応募は認められない」という応募条件がございます。今回、助成金額の最低額が「100万円～」となっているため、ご応募していただいても採択されない可能性が高いです。
応募資格	8	団体の「予算規模（事業規模）」とは、団体の収入実績と支出実績、どちらのことですか？	「支出実績」とお考えください。
助成金の対象となる費目	9	食料費や飲食費は、助成金の対象になりますか？	「子ども（助成事業の受益者）」に提供するものは対象になりますが、目的と必要性は審査の対象になります。
助成金の対象となる費目	10	助成金額に対して、人件費の割合が認められる基準や目安はありますか？	助成金額に対して人件費の割合が認められる基準や目安は特にございませんが、目的と必要性は審査の対象になります。
助成金の対象となる費目	11	団体が利用している建物（賃貸）の改修工事や、外構の整備（庭への遊具の設置、整地など）は、助成金の対象となりますか？	目的と必要性によって、助成金の対象になります。
応募書類	12	応募書類（事業計画書）のページ数に上限はありますか？	応募書類（事業計画書）のページ数の上限はございませんが、8～10ページ程度を目安としてお考えください。
応募書類	13	応募書類の中にある「団体の事業計画書・予算計画書」「事業報告書・決算書」について、用意できる最新のものは、どのように考えればよいですか？	提出いただく「団体の事業計画書・予算計画書」「事業報告書・決算書」について、用意できる最新のものが前年度や前々年度のものしかない場合、それぞれ最新のものを提出いただければ問題ございません。